

家庭・学校・地域と ともに行動するPTA

松枝小学校PTAでは、「うちの子、よその子、松枝の子、みんなで見守り育てよう」というスローガンの下、家庭・学校・地域が一つになって子どもたちを見守り、育てていく様々な活動をすすめています。

「ふれあいタイム」

松枝小学校では、日ごろのクラブ活動において、松枝校区、および近隣にお住まいの地域の人々が講師となり、クラブ活動を支援していただいています。その地域講師の人の協力により、二十一日の講座を設定し、家庭で

は容易にできない親子の体験の場として、毎年、秋に実施しているのが「ふれあいタイム」です。



親子のふれあい、講師のかたとのふれあい、学校の先生がたとのふれあい、保護者同士のふれあい、子どもたちの学年を超えたふれあい。多くのふれあひ・体験を通して、知識・技能・知恵・生き方を学びました。

「ふれあいサポーター」
「ふれあい隊」一〇番の家

松枝校区では、子どもたちが安全に楽しい日々が送れるよう

な環境が少しずつ整い始めています。各町内を中心に、登下校時の子どもたちの安全を見守ってくださっている地域の人、そして授業時間中の学校内の安全を見守ってくださっているふれあいサポーター。これらのおかげが毎日見守っていただけのため、子どもたちも安心して楽しい学校生活を過ごすことができている。また、子どもたちと地域の人との距離感も近いものになっています。



これらの活動を通じて、子どもたちが、人とかわる力や、心の通うコミュニケーション能力を高めることを願っています。

松枝小学校PTA

会長 森 秀昭

生涯学習発表会 作品の展示・ステージ発表に成果を披露

生涯学習発表会が、11月19日に中央公民館・町民体育館で行われ、日ごろの学習(37講座)の成果が発表されました。

会場には、習字・生け花・木版画など数多くの作品が展示されました。また、体操・コーラスなどのステージ発表は、町民体育館(卓球場・剣道場)の特設ステージで見事な発表があり、訪れた皆さんを楽しませました。



松枝のびのびリズム体操の発表



お点前を楽しむ来場者



展示作品を鑑賞する皆さん